

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部(文化振興局)
	24009	市民活動応援事業	室名	共生社会推進室
	基本施策の大綱	02:市民参画・協働と地域づくりの推進	会計	01:一般会計
	基本施策	02:市民参画・協働と交流の場の創造	款	02:総務費
	施策の方向	02:市民活動への支援	項	01:総務管理費
戦略プロジェクト	-	目	01:一般管理費	
事業予定期間	H 24 ~ H - 年度	主な根拠法令要綱等	亀山市市民活動応援交付金交付要綱	

② 目的・概要	対象	市民、市民活動団体、地域団体
	目的	市内において流通する価値の媒体として市が発行する亀山市市民活動応援券を市民が活用することを通じて、応援券を取得した市民活動団体に対し亀山市市民活動応援交付金を交付することにより、市民活動の活性化を図り、活力ある地域社会の実現に寄与する。
概要	市が発行した市民活動応援券を地区コミュニティなどへ交付し、登録された団体からのサービスのお礼として、また、団体応援を目的に流通を促進する。制度の周知のため、地区コミュニティなどや市民活動団体へ説明会を開催し、事務局によるきめ細かい個別対応により、制度の継続的な利用を支援する。また、より良い制度とするために、課題を討議し制度の検証を行い、登録団体の審査を審査検証委員会で行う。	

		平成27年度	平成28年度	
③ 事業の計画	年度別事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動応援制度の周知 応援金の交付 市民活動応援券の発券・印刷 事務局の運営 審査検証委員会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動応援制度の周知 応援金の交付 市民活動応援券の発券・印刷 事務局の運営 審査検証委員会の開催 	
		事業費	6,500千円	7,000千円
	計画額	国庫支出金		
		県支出金		
		地方債		
		その他	6,500千円	7,000千円
		一般財源	0千円	0千円
	予算額	事業費	5,766千円	6,570千円
		国庫支出金		
		県支出金		
地方債				
その他		5,766千円	6,570千円	
一般財源	0千円	0千円		
期間内総事業費(H27・H28)①		13,500千円	期間外事業費(H29以降)② -	
		総事業費 (①+②) -		

		平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)		
④ 指標	① 補足	名称 審査検証委員会の開催回数	計画値	3	4	4
		年度内に開催する審査検証委員会の開催回数	単位	回	回	回
	② 補足	名称 制度の周知回数	計画値	2	2	2
		広報紙による年間掲載回数(制度のしくみ、登録団体募集など)	単位	回	回	回
③ 補足	名称 市民活動応援制度の登録団体数	計画値	50	53	55	
	検証委員会において認められた団体数(年1回の登録)	単位	団体	団体	団体	
④ 補足	名称 応援金の交付申請額	計画値	3,207	3,685	4,145	
	登録団体が取得した応援券に基づき、市に対して交付申請を行った合計金額	単位	千円	千円	千円	

事務事業評価シート

H28(主要事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部(文化振興局)
	24009	市民活動応援事業	室名	共生社会推進室
	基本施策の大綱	02:市民参画・協働と地域づくりの推進	財 会計	01:一般会計
	基本施策	02:市民参画・協働と交流の場の創造	務 款	02:総務費
施 策 体 系	施策の方向	02:市民活動への支援	科 項	01:総務管理費
	戦略プロジェクト	-	目 目	01:一般管理費

② 目的・概要	対象	市民、市民活動団体、地域団体
	目的	市内において流通する価値の媒体として市が発行する亀山市市民活動応援券を市民が活用することを通じて、応援券を取得した市民活動団体に対し亀山市市民活動応援交付金を交付することにより、市民活動の活性化を図り、活力ある地域社会の実現に寄与する。
概要	市が発行した市民活動応援券を地区コミュニティなどへ交付し、登録された団体からのサービスのお礼として、また、団体応援を目的に流通を促進する。制度の周知のため、地区コミュニティなどや市民活動団体へ説明会を開催し、事務局によるきめ細かい個別対応により、制度の継続的な利用を支援する。また、より良い制度とするために、課題を討議し制度の検証を行い、登録団体の審査を審査検証委員会で行う。	

		27年度	28年度
①	名称	審査検証委員会の開催回数	計画値 3
	補足	年度内に開催する審査検証委員会の開催回数	実績値 3
②	名称	制度の周知回数	計画値 2
	補足	広報紙による年間掲載回数(制度のしくみ、登録団体募集など)	実績値 4
③	名称	市民活動応援制度の登録団体数	計画値 50
	補足	検証委員会において認められた団体数(年1回の登録)	実績値 52
④	名称	応援金の交付申請額	計画値 3207
	補足	登録団体が取得した応援券に基づき、市に対して交付申請を行った合計金額	実績値 2533
			単位 千円

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動応援制度の周知 応援金の交付 市民活動応援券の発券・印刷 事務局の運営 審査検証委員会の開催 				<ul style="list-style-type: none"> 市民活動応援制度周知 <ul style="list-style-type: none"> 地域まちづくり協議会対象 制度に関するアンケート実施 広報かめやま掲載 3回 行政情報番組へ放映 3回 (5月6日～12日、9月23日～29日、10月1日～13日) 応援金の交付 49/53団体 3,439,700円 応援券の発券 <ul style="list-style-type: none"> 地域まちづくり協議会への交付枚数 H28年度 56,390枚 22地区中22地区で39,645枚使用 使用率70.3% 審査検証委員会の開催 3回 H29登録団体の審査(H28募集) 68団体 			
	事業費	計画額 7,000	予算額 6,570	決算額 6,494	人件費	総人件費 ① 4,394	平均給与額×③	
	国庫支出金		0		一般職員人件費 ②	4,394		
	県支出金		0		所要人員 ③	0.60		
	地方債		0		臨時職員人件費 ④	0		
	その他	7,000	6,570		受益者負担額 ⑤	0		
	一般財源	0	0	6,494	受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥	
	再掲	翌年度への繰越額		0				
		前年度からの繰越額		0				
		総人件費		①	4,394			
	総コスト		⑥	10,888				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	地域まちづくり協議会での使用率が64.8%から70.3%へ上昇し、使用率が80%を超える地区も22地区中17地区へと増加していることから、多くの地域まちづくり協議会で応援券が積極的に活用されてきた。本制度を通じて、市民活動団体の発表の場が増加し、応援交付金によって活動基盤が充実したことによって、団体の活動が活性化してきた。また、地域社会においても各種行事に応援券が交付されることにより、行事への市民参加が促進され活力ある地域社会が醸成されている。	総合判定 B まずまず進んだ
	【反省点・課題】	応援券の交付は徐々に進んでいるが、個人へ配付された券の利用はまだまだ循環が少なく、効果的に利用されていない。	

⑤ 事業の評価	【改善の方向性】	個人の利用を促進するために、登録団体が提供する個人向けのメニューを増やしたり、新規団体の登録を引き続き呼び掛けて行く。
---------	----------	---

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 共生社会推進室長 渡邊 知子
--------------	---------	-------------------------